

厚生労働大臣 殿

鳥取大学医学部附属病院長
豊島良

鳥取大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	44 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種		常 勤	非常勤	合 計	職 種	員数	職 種		員数
医 師		295	36.1	331.1	看護業務補助	40	診療X線技士		0
歯科医師		19	0.6	19.6	理学療法士	9	臨床	臨床検査技師	37
薬 剤 師		27	0	27	作業療法士	4		衛生検査技師	0
保 健 師		0	0	0	視能訓練士	2	検 査	そ の 他	0
助 産 師		24	0	24	義肢装具士	0	あん摩マッサージ指圧師		0
看 護 師		482	23.0	505.0	臨床工学技士	6	医療社会事業従事者		5
准看護師		2	0	2	栄 養 士	0	その他の技術員		9
歯科衛生士		2	0	2	歯科技工士	2	事 務 職 員		133
管理栄養士		5	0	5	診療放射線技師	25	そ の 他 の 職 員		12

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	575.2人	13.2人	588.4人
1日当たり平均外来患者数	1,159.9人	49.1人	1,209.0人
1日当たり平均調剤数	657.6 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	0人
・SDI法による抗ガン剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・無	人
・神経変性疾患のDNA診断	有・無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
・カフェイン併用化学療法	有・無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコーピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	人
・胎児尿路・羊水腔シヤント術	有・無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRAN診断	有・無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人

高度先進医療の種類 (医科)	承認	取扱患者数
・重症BCG副反応例における遺伝子診断	有・無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	人
・膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・無	人
・筋過緊張に対する muscle afferent block (MAB) 治療	有・無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験 (CD-DST法)	有・無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節移転に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術 (CT透視下法)	有・無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
・末梢血幹細胞 (CD34陽性細胞に限る。) による血管再生治療	有・無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人
・副甲状腺内活性化型ビタミンD (アナログ) 直接注入療法	有・無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人

高度先進医療の種類 (歯科)	承認	取扱患者数
・インプラント義歯	有・無	人
・顎顔面補綴	有・無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	人
・レーザー応用による齶蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
強度変調放射線治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	人
インプラント義歯	有・無	人
顎顔面補綴	有・無	人
人工中耳	有・無	人
歯周組織再生誘導法	有・無	人
抗がん剤感受性試験	有・無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
生体部分肺移植術	有・無	人
活性化血小板の検出	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
眼底三次元画像解析	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人

- (注) 1 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。
2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。
3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

単位 人

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	18	・モヤモヤ病（ウィリス動脈輪閉塞症）	14
・多発性硬化症	21	・ウェゲナー肉芽腫症	3
・重症筋無力症	40	・特発性拡張型（うっ血型）心筋症	30
・全身性エリテマトーデス	71	・多系統萎縮症	17
・スモン	2	・表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）	0
・再生不良性貧血	20	・膿疱性乾癬	1
・サルコイドーシス	39	・広範脊柱管狭窄症	8
・筋萎縮性側索硬化症	17	・原発性胆汁性肝硬変	17
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	54	・重症急性膵炎	8
・特発性血小板減少性紫斑病	18	・特発性大腿骨頭壊死症	9
・結節性動脈周囲炎	11	・混合性結合組織病	18
・潰瘍性大腸炎	31	・原発性免疫不全症候群	1
・大動脈炎症候群	10	・特発性間質性肺炎	15
・ビュルガー病	9	・網膜色素変性症	10
・天疱瘡	5	・プリオン病	1
・脊髄小脳変性症	20	・原発性肺高血圧症	1
・クローン病	14	・神経線維腫症	8
・難治性の肝炎のうちの劇症肝炎	2	・亜急性硬化性全脳炎	0
・悪性関節リウマチ	0	・バッド・キアリ（Budd-Chiari）症候群	2
・パーキンソン病関連疾患	127	・特発性慢性肺血栓栓症（肺高血圧型）	4
・アミロイドーシス	2	・ライソゾーム病（ファブリー「Fabry」病）含む	1
・後縦靭帯骨化症	35	・副腎白質ジストロフィー	3
・ハンチントン病	2		

（注）「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	毎月1～2回開催（不定期）
剖検の状況	剖検症例数 36 例 剖検率 9.8 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部局	金額(千円)	補助元又委託先
眼ヘルペス感染症におけるウイルス増殖・免疫反応に関する分子機能の解明	井上 幸次	視覚病態学	2,100	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
小児期神経変性疾患の新しい治療法の確立	大野 耕策	脳神経小児科	4,600	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
熱ショック蛋白の細胞保護効果に着目した急性臓器機能障害の予防に関する研究	南 ゆかり	高次集中治療部	2,300	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
子宮内膜症の増殖・進展機構の解明と新たな分子標的治療の開発	寺川 直樹	生殖機能医学	7,600	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
血清中mRNAを用いた新規高感度病態診断法のプライマリーケアへの導入	三浦 典正	薬物治療学	10,800	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
漢方薬作用機序の細胞薬理学的検討	長谷川 純一	薬物治療学	900	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
神経回路網の発達に関する研究	前垣 義弘	脳神経小児科	400	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
マラソン型重量呼吸式人工呼吸法の肺酸素化効率と肺保護効果の検討	岡崎 直人	麻酔・集中治療医学	500	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
生物学的特性に基づいた上皮性卵巣癌に対するアポトーシス関連遺伝子治療個別化の試み	紀川 純三	生殖機能医学	700	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
眼表面アレルギー治療を目標とした肥満細胞の分化・活性化機構の解明	宮崎 大	眼科	600	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
精神障害ケアマネジメント従事者のための教育資料の開発研究	植田 俊幸	精神科神経科	1,200	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
C型慢性肝炎での肝線維化進行と宿主の機能的遺伝子多型との関連	村脇 義和	機能病態内科学	1,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
睡眠時無呼吸症候群における体内時計障害の関与・時計遺伝子群の変調解析	鯨岡 直人	分子制御内科学	800	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
病巣遠隔部の二次変性:3テスMRIとSPECTによる神経細胞密度の定量的解析	小川 敏英	医用放射線学	900	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
血中に存在する微量な癌細胞が担癌生体におよぼす影響	池口 正英	病態制御外科学	1,300	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
関節リウマチに合併する骨粗鬆症の予防・治療法の確立	豊島 良太	運動器医学	1,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
生物学的特性に基づくE1A遺伝子導入を用いた上皮性卵巣癌抗癌剤耐性克服の試み	板持 広明	産科婦人科	700	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
熱ショック蛋白による成熟チャンネル増加機序の解明とその慢性心房細動治療への応用	久留 一郎	再生医療学	2,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
肺癌検診における新規腫瘍マーカー・分子マーカーの有用性研究	清水 英治	分子制御内科学	1,500	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金

小計19

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部局	金額(千円)	補助元又委託先
Aβ新規関連タンパクβ-AIcのアルツハイマー病診断マーカーとしての臨床応用	浦上 克哉	生体制御学	1,300	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
培養神経細胞とアストロサイトによる家族性片頭痛の疾患モデル構築と分子機構の解明	竹島 多賀夫	脳神経内科	2,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
IGF-I不応症の新展開:変異IGF受容体遺伝子の機能解析と表現型の検討	神崎 晋	周産期・小児医学	2,200	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
PICK1遺伝子と統合失調症との関連	前田 和久	精神科神経科	2,000	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
背外側前頭前皮質抑制性神経系に対するドーパミンの調節効果	兼子 幸一	精神行動医学	2,100	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
白血病細胞死における膜マイクロドメインを介したアポトーシス誘導脂質セラミドの役割	岡崎 俊朗	臨床検査医学	1,100	補 日本学術振興会 委 科学研究費補助金
血管塞栓用器具(吸水性コイル)の開発と実験的検討	神納 敏夫	医用放射線学	800	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ミトコンドリアエネルギー代謝抑制によるヒト臍帯血幹細胞より肝細胞への分化促進	汐田 剛史	遺伝子医療学	500	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
血管内皮前駆細胞培養シートによるハイブリット型血管網付き人工神経の開発	中山 敏	形成外科	1,400	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
reperfusion injuryによる心臓・肺障害の機序の解明と治療法の開発	荻野 和秀	卒後臨床研修センター	1,600	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ケモカイン抑制による角膜移植後拒絶反応抑制法の開発	石倉 涼子	眼科	1,900	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ハンチントン病の分子病態におけるP62(A170)の関与と治療への応用	中曾 一裕	脳神経内科部門	5,700	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
脳組織におけるジストログリカンの糖鎖付加の細胞群による差異と異常の機能的意義	斎藤 義朗	脳神経小児科	4,600	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
パラメトリック解析法による学習障害児の認知障害メカニズムの機能的MRI研究	関 あゆみ	脳神経小児科	500	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
B型肝炎ウイルス(HBV)S領域変異株に注目したHBVワクチン早期投与の評価	村上 潤	小児科	800	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
消化性潰瘍患者における背景胃粘膜とDNAメチル化との関連についての検討	原田 賢一	第二内科	1,000	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ヒト肺線癌におけるHRKの発現とメチル化の検討-生命予後との関連	橋本 潔	第三内科	500	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
ケン体の神経保護効果とドーパミン神経幹細胞における増殖・分化シグナルへの関与	今村 恵子	脳神経内科	700	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
FALS及びモデル動物における遺伝子発現の網羅的解析	安井 建一	脳神経内科	1,300	補 文部科学省 委 科学研究費補助金

小計19

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部局	金額(千円)	補助元又委託先
家族性筋萎縮性側索硬化症モデルマウスに対する神経幹細胞治療	渡邊 保裕	脳神経内科	900	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
消化器癌の抗癌剤耐性発現における薬剤細胞内輸送、アポトーシス関連因子の役割	堅野 国幸	第一外科	1,700	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
MICAによる癌免疫逃避機構の解明と消化器癌ワクチン療法の効果増強	齋藤 博昭	病態制御外科学	1,300	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
正常骨髄幹細胞が癌の転移形成に果たす役割に関する基礎研究	土井 理恵子	歯科口腔外科	1,400	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
口腔粘膜上皮の癌化の各段階におけるTGF-βシグナル伝達系解析	柴田 昌美	歯科口腔外科	700	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
気道リモデリングにおける間葉系細胞の役割について－不死化間葉系細胞の確立	山崎 章	第三内科	1,500	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
発達期ヒト脳におけるDセリンとNMDA受容体の変化とてんかん原性獲得に関する研究	杉浦 千登勢	脳神経小児科	2,300	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
胎内発育と成長におけるIGF受容体の役割：子宮内発育不全性低身長 の病態解明	鞍嶋 有紀	周産期・小児医学	1,800	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
耳下腺のMRマイクロイメージング：3T MRIと表面コイルを用いた検討	藤井 進也	材料部	2,300	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
胎児母体境界における細菌侵入防御メカニズムの解明	光成 匡博	総合周産期母子医療センター	1,400	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
アセチルコリンは咽喉頭における求心性の神経伝達物質か？	河本 勝之	耳鼻咽喉科	3,200	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
前庭障害者における体循環および自律神経への影響についての検討	中村 陽祐	耳鼻咽喉科	2,800	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
加齢黄斑変性マウスモデルを用いた病態メカニズムの解明と治療への応用	馬場 高志	視覚病態学	1,800	補 文部科学省 委 科学研究費補助金

合計51

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、該当医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。